



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Discover a New World 見つけよう

of Service

奉仕の新生面

1984~'85 R.I 会長 カルロス・カンセコ

猪熊会長 クラブターゲット 見なおそう 出席・親睦・そして奉仕を・・・

第 342 回 例会 60 年 4 月 25 日 第 348 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
54 名	44 名	84.62%	100%

欠席者(8名) 病欠者(2名)

岩田 神作 古田土 三浦 中西 大西 辻
鈴木

〈ゲ ス ト〉

笠原 淳氏(芥川賞作家)

〈ビ ジ タ ー〉

森田淳二君 松田春雄君(厚木)

三橋又三君(厚木中)

青木 哲君 齊藤舜也君(藤沢北)

藪内宏雄君 藤本 孝君 堀 一一君(大和)

橋本理吉君 小倉 武君 関沢 忠雄君

朝岡 薫君(大和田園)

〈会 長 報 告〉

。去る4月20日(土)に座間クラブの創立15周年記念式典が鈴鹿明神参集殿で執り行なわれました。当クラブからは私と藤田副会長さんの2名が出席致しました。こじんまりとしたとてもいゝ会

本日のプログラム 5 月 2 日

武田隆弥氏(石川島播磨重工(株)顧問弁護士)
「江田島教育について」

次 週 予 定 5 月 9 日

星 幸男特別代表
イニシエーションスピーチ 竹本正俊君

司会 SAA 古木勝治君

ソングリーダー 上村幹雄君「奉仕の理想」

でした。

。先週ご入会いただきました潘さん、加藤さんは親睦活動委員会に所属していただきますので後藤委員長さん宜しくお願い致します。

〈幹 事 報 告〉

。あと2ヶ月ですが、本日も幹事報告はございません。

〈委 員 会 報 告〉

職業分類委員会 委員長 有沢昭二君

本日お手許にパンフレットが届いていると思います。これは昨年8月31日現在の分類表作製以後にお入りになりました方、又新しく追加したものを全部まとめたものですので以前の分類表と一緒に

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市中和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：猪 熊 唯 夫
会長レク：上 田 利 久
副会長：藤 田 重 成
幹 事：伊 藤 英 夫
会報委員：松本(三)・上村・伊藤(四)

にご利用下さい。現在は充填54、未充填が40
となっております。

クラブ会報委員会 委員長 松本三郎君

会報のミスプリント修正をお願い致します。

本日配布分 最後の頁左側スマイルボックスの下
から15行目 竹中滋治君(大和)お邪魔→魔に
先週配布分 3頁目右側の下から15行目 ロータ追
加

ロータリー情報委員会 委員長 寺田伍六君

今夜、すでに文書で新しくお入りになられた方々
にはさしあげておりますが、浜荘で6時より、親
睦を含めました炉辺会合を開催致しますのでご出
席をお願い致します。

お 祝

おめでとうございます!

お誕生日 細野順造君 (4月28日)

御夫人お誕生日 芦田敬治君 静枝夫人(4月28日)

藤田重成君 アサ夫人(4月30日)

結婚記念日 古郡 清君 (4月18日)

菊地康公君 (4月25日)

加藤好秋君 (4月25日)

原田 穆君 (4月26日)

猪熊唯夫君 (4月27日)

創業記念日 細野順造君 (5月1日)

クラブ奉仕の華

親睦こそクラブ奉仕の華と言える。例会で
昼食を共にしながら語り合った人達は、あなた
と共に過ごした楽しいひとときをよく覚えており、
次の例会でまた会うことをきっと楽しみにして
いる。次の例会で周囲を見わたしてみよう。先週
友人になった人達は出席しているか?もし欠席
なら、気のきいたジョークを少し考えておいた
方がよい。

親睦を深め合うことはクラブの出席率を高め
るのに役立つ、そしてクラブの出席率を高める
ということは冗談でなく大切なことである。

ゲストスピーカー

笠原 淳氏



「生活と文化について」

紹介:先生は1936年神奈川県で生まれられました。
第16回芸術祭奨励賞受賞
(ラジオドラマ部門「走れドン」)第12回小説現

代新人賞受賞(漂泊の門出-現在は夕日に赤い帆)

第8回新潮新人賞受賞(ウォークライ)

第90回芥川賞受賞(壘二の世界)

著書には壘二の世界(福武書店)

昆虫図譜(福武書店)

夕日に赤い帆(講談社)

ウォークライ(新潮社) (長野)

本日はお招きいただきましてありがとうございます。
ロータリークラブには初めて伺ったのですが、
こんなに楽しい会だとは思いませんでしたので
大変緊張しておりました。

何せ人前で話をするのは苦手でありまして、又
ロータリアンの皆さんの方が、はるかに人生経験
も豊かでいらっしゃる、むしろ私の方が、皆様と
お話したい気持です。たいしたお話は出来ないか
と思っておりますがお許し下さい。

文学といふと何かものものしくて、とっつき
にくい感じで、私自身ひっかゝるのですが、これ
は「学」という字がついているからだと思いま
す。

音楽でしたら音を楽しむというので大変よいので
す。文学も文を楽しむとすればよいのでしょうか、
何せ人形浄瑠璃の文楽というのが先にあるもので
すから、仕方なく文学となったのですが、こう書
くと実につまらないのです。

文学或は小説とは何をやっていくかといふと人
間というのは何であるか、人間に対する好奇心
といったものを追求しながら話をつくっていった

りするのが仕事です。ですから小説を読んだり書いたりしなくても我々の生活の中に文学の目、核があちらこちらにあるわけです。ですからそんなに難しく考えずに文学とは面白いものだとお考えいただけると有難いと思います。自分のことを誰かに訴えたい、伝えたいという気持ちが必ずあると思います。私の場合はしゃべることが苦手なので文章に託して自分の生き方、考え方といったものをメッセージとして伝えていくのですが、例えば美しいものを見たりした時に自分が得た感動というものを伝えること自体が文学ではないかと思えます。

よく人は誰でも一篇の長篇小説が書けるといいます。要するに誰もが必ず一生というものを生きていくのですから、それをそのまま描いていけばこれが長篇小説ということです。それが面白くいくか何の起伏もなくつまらなくいくか。ということです。ですから小説或は文学というのは私たちの生活と深くかゝったもので、そんなに無味乾燥なものではないと私は信じております。

それでは私自身どんな文章でつくっていくかといえますと大変さゝいな、例えば来月「すばる」という文芸誌に短篇小説をのせるのですが……。私は先日市立博物館でアメリカインディアンの染織展というのを見ました。その織物の色がとてもきれいで、全く自分の知らなかったインディアンの生活というものが自分のすぐそばで匂い立っていて、大変感動しましてこれを誰かに伝えたい。この美しさを誰かに伝えたいと思いました。私の伝え方は小説の形にすることです。話の方は適当につくりませんが、何を小説で伝えたかったかといえますと、インディアンの織物の美しさ。どうしてそれを美しく感じたのかといえますと、そこに生身の人間の生活の匂いが非常にたちこめていた。それがやはり人間の生活に触れたそこに美しさを感じたのではないかと思います。インディアンの生活というものに触れて、その共感が生まれた時

にはじめてこゝで小説の核というものが出来て、書かないうちに出来たという感触があるのです。まだ発表されておりませんが、これは多分傑作ではないかと思っています。もし機会がありましたらお手にとっていただければと思います。

小説を書いております楽しいことばかりでは勿論ありませんで小説の虚と実といえますか、どこまで本当でどこから作りものであるか。たいていは本当のことではないかと受けとられてしまうのです。虚と実を使いわけるのは大変やっかいなことです。登場人物の女性の名前では特に困ります。身近かな実際にいる名前をつけますと小説の中でうっかりしたことをさせられません。そうかといってどんな名前でもいゝわけではありません。私自身がすこしは惚れるような感じのいゝ名前を探のですが、ありそうで、なかなかないのです。もう一つ登場人物の職業でも困ります。本日お集りの皆様は職業が全部違うということですので、いずれ無断で拝借させていただくかもわかりません。やはり登場人物の職業を示さないリアリティーが出てこないのです。たゞ珍しい職業をもってきても、こちらが何の知識もないと、むしろもっとリアリティーを欠いてしまうことになります。小説というのは作りものではありませんが、どこかに私の生活、考え方、生きていく姿勢が当然出てくるのです。自分の現実というものを作者自身がはっきり把握しておりませんと作品の虚ではなく実というものが出てきません。

私の住んでおります玉川学園という所は誠につまらない土地でありまして、丘陵地そのものとはとても気持ちのなごむいゝ場所なのですが、玉川学園という学校が切り開いた土地のため、神社仏閣、お地蔵さまもなく、勿論祭りもありません、つまりそこに人間の生活の歴史というのが全く欠けているのです。ですから子供の時は一駅小田急に乗りまして町田に遊びに行きました。町田は八王子と横浜を結ぶシルクロード、中継点で市として開

かれた町のため、結構古びた物があったり面白かったです。そこではじめて祭りというものを見まして、こんなに楽しいものかと思いました。人々が生きてきた歴史のある町は大変いゝと思います。つまらない所に住んでいますと小説自体もやはり水気のないものになってしまいそうで、つとめて旅行をしてよその土地を見て、それを自分の中に自分の風景として再構成してその中で虚の世界をつくっていくようにつとめております。大和の町自体は度々か散策したことがあります、この辺もやはり面白いなと思っております。人の余りいない静寂な所もたまにはいゝですが、人の住んでいる所がやはり活気があっていゝものだと思います。たゞ人が大勢集まるといっても余り病院などには行きたくないと思っております……。

何かとりとめもない話ばかりで大変申し訳ありません。話は真面目にやるとどうもダメなのです。どうかお許し下さい。

—このあと趣味としてではありますが、同じ物書きの立場から亀谷会員より一言お話いただきました。—

〈スマイルボックス〉 委員長 北砂富三君

齊藤舜也君（藤沢北）又お世話になりました。
青木 哲君（藤沢北）お世話になりました。
松田春雄君（厚木）本日はお世話になります。
森田淳二君（厚木）久しぶりにお世話になります。
三橋又三君（厚木中）大和中クラブさんには初めて訪問させていただきました。前年度の会長、幹事さんには分区分会連絡会で大変お世話になりました。
藤本 孝君（大和）本日もお世話になります。
藪内宏雄君（大和）本日も宜しく願い致します。
堀 一一君（大和）お世話になります。
朝岡 薫君（大和田園）本日はお世話になります。
橋本理吉君（大和田園）本日で、中クラブでのメークアップは16回目になります。これからも

頑張ります。

関沢忠雄君（大和田園）本日はお世話に相成りません。宜しく願い致します。

小倉 武君（大和田園）大変気持ちのよいお天気になりました。身も心も洗われる気がします。本日は宜しく願い致します。

長野俊八君 本日は笠原先生お忙しい所、卓話にきていただきありがとうございます。

富沢重徳君 去る23日の晩、高血圧で倒れ近藤さんの御協力を得、亀谷先生には大変お世話になりました。今後は酒、タバコをつゝしみあと5年は生きたいと思います。

細野順造君 誕生祝と創業記念のお祝ありがとうございます。

芦田敬治君 家内の誕生日を祝っていたゞきありがとうございます。元気でやっておりますのでこれからも宜しく願い致します。

藤田重成君 家内の誕生日を祝っていたゞきありがとうございます。つい忘れる所です。

猪熊唯夫君 結婚記念日も40回を超えると、うすれてきますが二人とも何とか丈夫でやっております。健康に感謝して

原田 穆君 お蔭様で婚歴28年となりました。

以下省略

加藤好秋君 結婚記念のお祝をいただきまして

菊地康公君 結婚記念日を思い出していただき感謝します。

古郡 清君 先週は結婚記念日なのに休んでしまいました。誕生祝、創業記念祝、結婚記念祝をいただき、あとは何を？（奥様のお誕生祝を忘れていませんか）

木村誠二君 久しぶりにホームクラブに出席出来ました。メークアップは完全です。

渡辺吉三郎君 宜しく……。